

令和3年度指定管理者制度導入施設外部評価結果（評価対象：令和2年度）

施設の名称	指定管理者	指定管理期間	目標指標の達成・利用者状況	内部評価結果		外部評価結果				
別府海浜砂湯	一般社団法人 別府市総合振興センター	H31.4.1~R3.3.31	指標 有料入浴者数 (人)	評価項目及び評価のポイント		評価ランク	C			
				施設の設置目的の達成				得点 32		
			指標の達成状況			効率性の向上等に関する		意見等	<p>コロナ禍のため、1回の利用者数を制限するなど感染症対策を実施しながらの運営は困難を極めたものの積極的なPR活動も行うなど営業継続に尽力したことは評価できる。</p> <p>ただし、アンケート調査の結果を経営改善に利用するためにも回収率を上げる対策などの一層の取組に期待する。</p> <p>加えて、利用者の待ち時間を改善することにより、利用者満足度の向上に努めてもらいたい。</p>	
						公の施設にふさわしい適正な管理運営				18
			H31年度	50,000	111%	合計得点	68 / 100			
			R2年度	50,000	41%	評価ランク	C			
			利用者数			評価の理由	<p>全般的には比較的良好な管理運営が認められるが、コロナ禍の中で、観光客の減少により非常に厳しい収支状況となったが、納付金を前年度に続き収めた実績は評価できる。指定管理者は当該施設を長年管理しているが、利用者からの要望の多い予約システムの導入など、サービス向上の取組みに期待したい。</p> <p>職員の研修やスキルアップの取組については、コロナ禍であっても実施できるような工夫をした実施を期待したい。</p>			
			31年度	55,837						
R2年度	20,319									
地獄蒸し工房鉄輪	地獄蒸し工房鉄輪 共同事業体	H30.4.1~R5.3.31	指標 収入合計額 (百万円)	評価項目及び評価のポイント		評価ランク	B			
				施設の設置目的の達成				得点 32		
			指標の達成状況			効率性の向上等に関する		意見等	<p>コロナ禍のため、利用者数の減少による影響は大きいものの、テレビ取材をはじめとする広報活動により別府観光の名所としての認知度アップに貢献していることは評価に値する。</p> <p>ただし、アンケート調査の回収数が少ないなど利用者からの声が聞けていない状況にあることから、積極的に回収率を上げる対策を講じるように努めること。</p> <p>また、食材メニューを、お客様のニーズに合わせて適宜改善するなど柔軟な対応を行うこと。</p>	
			30年度	118	133.90%	公の施設にふさわしい適正な管理運営				24
			31年度	125	148.00%	合計得点	80 / 100			
			R2年度	132	84.09%	評価ランク	B			
			利用者数			評価の理由	<p>総合的に見ると、概ねどの項目も満足できる結果である。令和2年度収支はマイナスとなっているが、コロナと言う未曾有の危機に直面したことに起因し、その中でも経営努力は続けられているし、職員の雇用止めなども行っていない。行政の補助金なども有効に活用し、感染症対策を講じつつ、SNSの利用など利用者増へ向けての工夫をしている。さらに令和2年3月に休館し、大規模な配管工事を行った。約2,000万円かかったが、指定管理者の負担で行っている。</p>			
			30年度	117,002						
31年度	130,259									
R2年度	35,714									

令和3年度指定管理者制度導入施設外部評価結果（評価対象：令和2年度）

施設の名称	指定管理者	指定管理期間	目標指標の達成・利用者状況			内部評価結果		外部評価結果		
						評価項目及び評価のポイント	得点	評価ランク	B (C)	
別府市竹細工伝統産業会館	竹細工伝統産業会館共同事業体	R2. 10. 1～R6. 3. 31	指標 有料入館者数（人）			施設の設置目的の達成				24
						指標の達成状況		効率性の向上等に関する		
			30年度			公の施設にふさわしい適正な管理運営		18	意見等	<p>コロナ禍の影響により大きな影響を受けているにもかかわらず、実演販売やリモートワークショップ、出張ワークショップなど新たな取組みを取り入れ自主事業収入が大幅に目標値を超えた。そのような経営努力は評価できる。</p> <p>また、敷地内の良好な景観を維持するため、職員によりこまめに剪定作業するなど経費削減や利用者増への積極的な対策も評価に加味すべきである。</p> <p>修学旅行の誘致や利用者アンケートの徴収率向上に向け一層の努力に期待する。</p>
			31年度			合計得点	66 / 100			
			R2年度	6,000	67.63%	評価ランク	C			
			利用人数			評価の理由	<p>新型コロナウイルス感染症により、入館料収入は目標値の67%に留まったが、竹マルシェや体験学習等の自主事業を積極的に実施したことにより、自主事業収入が目標値を上回る結果となったことは評価できる。利用者アンケートの結果も概ね評価は高く、満足度は十分であるといえるが、入館者数の割合に対し、回収率が低いため、今後は回収率向上への取組みが図られたい。引き続き、適正な管理運営と別府竹細工の振興に寄与することを期待したい。</p>			
			30年度							
			31年度							
			R2年度	4,877						